

# 江戸の遺構



川越城本丸御殿 埼玉県川越市郭町2丁目

## 東京ネットワーク

のはそのためだ。蘭山の子孫の船津的美さん(66)も「高校生のころ、本丸御殿が素晴らしい文化財という認識はなかった」と振り返る。

本丸御殿は1967年、県有形文化財に指定され、家老詰め所は90年、玄関棟の隣へ再び移築された。船津さんは2003年、蔵が並ぶ一番街に蘭山記念美術館を開いた。

川越市は08年から、宮大工による本丸御殿の半解体修理

### ター 飯野賢治さん

代に渡すこと  
しなことを、  
えにやっては

のつながりを  
から、ずっと  
る。だから、  
の、未来を考

のアクセスが  
やブログで紹

英訳を添えて  
父親が子ども  
のかもしれな  
(山本桐栄)

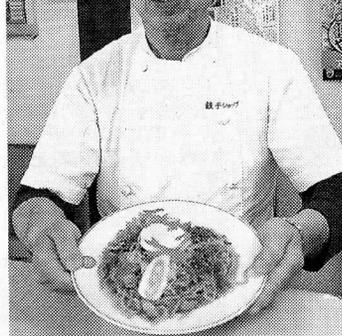


飯野さんが出版した「息子へ。」

り2009年に考案された。

湯河原温泉の発祥をめぐ  
る伝説の一つに、矢にうた  
れたタヌキが温泉で傷をい  
やしたのが始まりという言  
い伝えがあり、タヌキをま  
つる「狸福神社」もある。  
タヌキといえば「たんた  
んたぬき」、という語呂合  
わせから、湯河原の新たな  
名物料理は担々麺風の「担  
々やきそば」に決まった。

湯河原担々やきそば会会  
長の河本志雲さん(76)らは  
富士宮、横手などご当地焼  
きそばが有名な街で試食を  
重ね、ホテルのシェフも招  
いて研究。湯河原町内各店  
で食べられる共通メニュー  
としたうえで、統一レシピ  
として①タレは共通のもの  
を使う②卵をのせるか地元  
産オレンジやレモンなど柑  
橘類を入れると決めた。



担々というだけにピリ辛  
が特徴。河本さんが経営す  
る「餃子ショップ」の担々や  
きそば(650円)＝写真＝  
も、オリジナルのちぢれ麺  
に練りごまと豆板醬がから  
み、食が進む。町内25店で  
食べることができ、温泉た  
まごトッピングや五目あん  
かけ風などバラエティーに  
富む。「たんたんたぬきの  
担々やきそば」と書かれた  
店頭の黄色いのぼりが目  
印。(佐藤太郎)

きょうは「路面電車の日」

## 車両撮影会や車庫見学

東京都交通局が、6月10  
日の「路面電車の日」にち  
なみ、12日に荒川電車営業  
所(荒川区西尾久8丁目)  
で車両撮影会や車庫内見学  
会などを催す。

3月に引退した7500形＝  
写真、都交通局提供＝など  
5車両を撮影でき、都電荒  
川線マスコット「とあら  
ん」のオリジナルグッズを  
販売する。午前10時～午後



1時。荒天中止。問い合わせ  
せは都交通局電車部営業課  
(03・5320・6076)へ。

### れっつ朝カル

新宿教室の一押し講座

## 楽しく声トレーニング

歌の喜び。声楽家西田ち  
づ子さん＝写真＝は、いつ  
もそれを実感して  
いる。

声に乗せて思い  
を伝える喜びがあ  
る。声を出すこと  
の心地よさもある。  
「横隔膜の使  
い方を覚え、今ま  
で出せなかった豊かな声や  
音域が自分の体から出た

ら、どれほどうれしか」  
西田さんが指導する「楽  
しく学ぶボイスト  
レーニング」。声  
を出すコツを身に  
つけ、気持ちよく  
歌えるようになる  
ことを目指す。7  
月5日火曜午後1  
時。(朝日カルチャ  
ーセンター新宿教室/03・  
3344・1998)

